

刈り遅れに注意し、適期に収穫しましょう！ 入水は、収穫に支障のない範囲で収穫直前まで！

1. 生育状況と収穫適期

水稻の生育は、7月上旬まで平年よりやや遅れていましたが、7月中下旬が高温に推移したため、平年並になっています。今後、気温の高い日が続くと登熟期間が短くなりますので、収穫が遅れないよう、出穂後30日を過ぎたら収穫・調製の準備をしましょう。

＜収穫時期のめやす＞

	田植時期	出穂期	収穫適期予想 (登熟期間 32～34 日)
みずかがみ	4月下旬～ 5月上旬	7/22頃	8/23頃～
コシヒカリ	5月上旬	7/29頃	8/30頃～
	5月中旬	8/2頃	9/3頃～

※気温の推移や稲体の栄養状態等により成熟期の遅速があるので、ほ場で籾の黄化率を確認してから刈取り作業を行いましょう。

2. 収穫適期の判断は・・・

- 籾黄化率50%で、収穫7日前
- 籾黄化率85～90%で収穫適期
 (※みずかがみは90%)



上から3～4本目の枝梗につく籾が全て黄化した頃

3. 収穫までの水管理

落水時期の目安は収穫の5日前です。

白未熟粒や胴割粒の発生を防ぐため、収穫に支障のない範囲で、できる限り落水を遅らせましょう。

作業は気温の高い時間帯を避け、こまめな塩分・水分補給や休憩を行いましょう！